

報告期間	ユーザー様名	S I 名・指導者名
2006年4月21日(金)から 2006年4月25日(火)まで	株式会社 K 社	株式会社マテハンソフト 平石 悦男
製品の内容、製品種類数、製品の単価(最高・平均・最低など) 自動車 座席内部の部品製造。 製品数500種類 全アイテム1400(製品含む)		
生産形態、工程の要素 組み立て 機械加工 板金 プレス 溶接 塗装 メッキ 研磨 鋳物 鍛造 熱処理 実装、SMT 溶解 スリット 切断 溶断 成型 圧延 凝固 接着 食品加工 プラスチック加工 化学薬品 衣類(裁断・縫製・ホタ) 皮、ゴム、紙加工 織、編 印刷(除マニュアル等)・手書き 染色 エッチング その他()		
指導種類	新規導入 バージョンアップ 再導入 その他()	
今回指導回数	1回目～1回目	
TPiCSバージョン	TPiCS-x3.1 compile20060420	
オプション・DB	受注販売管理オプション SQL Server 2003	
出席者	業務部 加藤部長	
今回の指導目的		
[これまでの経緯]		
他社メーカーの生産管理システムが導入されていたが全く運用されておらず、E x e l ・手書きなどで受注・発注業務を行っていた。		
今回導入の切っ掛けは、弊社営業が何度か提案を行っていたが話しを聞いてもらう程度であった。		
ところが親会社の工場長がK社様へ着任し、E x e l ・手書きでは限界を感じ、また無駄が有ることを実感し、低価格の生産管理パッケージを探し始め「Tpics 生産管理」が有ることを専務より聴き、		
すぐにデモを見たいとの事で3 / 2 9 (水)にa b cのデモ、および受注販売管理、平準化オプションのデモを行うが、感触としてはいまいちの感じであった。		
そこで、生の製品、部品、構成と受注の内示、確定および発注のサイクルなど2日にかけてサーベイを行い、		
4 / 6 (木)に再度、生データでの日次業務(受注内示、確定・MRP・発注業務・実績インプット)の運用を数日分シミュレーションし、本当に使えるかの実装デモを行った。		
実装デモが功を奏し、ほぼその日に導入が決定し、4 / 1 7 (月)に正式契約となる。		
今までは、a b cデモなどの一般的なデモを行ってきたが、なかなか受注に至るまでには時間が掛かっていたが、手間暇は掛かるが生データでの運用シミュレーションを行えば、「使える」と言う感触がすぐに得られ契約が早まるとの実感を得た。		
今後の弊社「T p i c s」販売にあたり、今回の成功体験を基に手間暇は掛かるがこの方法でデモを行い早い商談の展開を考える。		

経過（発言者と内容）

[今月のテーマ]と[サポート実績]・・・受注して日が浅いため2回の内容となる

第一回目：4 / 2 1（金）

・要件の確認・・・とりあえず70点主義を主張

受注（内示・確定）

M R P

生産計画

部品、材料の発注

仕入（数量、金額）

売上（数量、金額）

在庫（製品、部品、材料）

・スケジュールの確認

タイトでは有るが2ヶ月間での稼働予定での計画を練る。

・マスタ入力の準備作業

製造担当マスタ

アイテム名称マスタ

アイテムマスタ

構成マスタ

以上の主要マスタのExcelシートを渡し、必須・任意項目などを説明し5 / 3 1までに完了
することを確認した。

第二回目：4 / 2 5（火）

マシンの搬入、およびクライアント側の設定を行う。・・・今月はこれで終了

結 論

[翌月のテーマ]

本稼働 2 ヶ月のため、マスタの整備を早急に行い、多少のテストができ問題点が早期に発掘できればと考える。

[所感]

今までのサポート実績では最短でも 4 ヶ月（3 ヶ月の頑張りコース）を要していたが、今回はすぐにでも稼働させたい要望が強く 2 ヶ月での稼働スケジュールを引いた。但し、マスタの整備等で時間を要するようであれば稼働が遅れることの条件を提示した。

検討事項・要回答事項・要継続審議事項

事項	初回なのでない。	担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
次回開催日（予定）	次回開催場所（予定）	議事録作成日	議事録作成者		
2006 年 5 月 9 日	TEL にて状況確認	2006 年 4 月 24 日(月)	平石 悦男		